



千歳セントラルロータリークラブ

ROTARY INTERNATIONAL District 2510

RIテーマ「人類に奉仕するロータリー」

発行 千歳セントラルロータリークラブ 会長 関根 悟 / 副会長 武田伸也 / 幹事 菅原百合子 / 会報委員会 委員長 山口康弘
 〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 4-4 ホテルグランテラス千歳 TEL.0123-26-5788 FAX.0123-25-9112
 Mail.membership-office@ccrc.jp URL.http://www.ccrc.jp Facebook.http://www.facebook.com/chitosecentral

会長あいさつ 会長 関根 悟

最近、台風が連続上陸と北海道も被害が出ています。温暖化の影響なのか異常気象が続いています。私もここ一週間風邪で体調不良です。健康に気をつけましょう。先週は盆踊りのご支援いただき本当にありがとうございます。昨日、桜の募金活動が終わりました。告知活動は、出来たと思います。本日は長泉 RC 訪問の報告会となっております。よろしくお願ひします。



例会出席状況 (2016 年 8 月 23 日)	
会員数	40 名
会員出席者数	22 名
欠席者数 (内:無断欠席)	18 (0) 名
出席率	55.0 %
ゲスト・ビジター出席者数	0 名
出席者数総計	22 名

前回例会 確定出席率 (2016 年 8 月 16 日)	
確定出席率 (MU 含む)	80.00 %

- のところ 1 名当たり 3,000 円が補助されます。
- 締め切り: 8 月 31 日 (水)
- 北海道盲導犬協会より広報誌が届いています。

幹事報告 幹事 菅原 百合子

- 秋の交通安全運動「セーフティコール」
9 月 26 日 (月) 15:00 から行われる予定です。メーカーアップ事業となりますのでご参加ください。
- 6 団体合同親睦ゴルフ (会場:千歳インターGC)、懇親会 (会場:ANA クラウンプラザホテル千歳) を 10 月 14 日 (金) に行う予定です。詳細は後日お知らせいたします。
- 新会員 櫻井靖浩さんの所属委員会を出席、ニコニコ箱委員会としました。
- 19 日、盆踊り会場での千歳 RC 合同のポリオ撲滅募金活動では合計 50,216 円集まりました。千歳 RC と半額ずつ寄付します。
- 22 日桜プロジェクト募金活動を 3 か所で行い、6 団体合計で 61,897 円が集まりました。ご協力いただいた会員の皆様ありがとうございました。
- 千歳ライオンズクラブより「第 16 回キラキラコンサート」出席に対しお礼状が届いています。
- 地区大会実行委員会より地区大会並行プログラム「青少年・学友プログラム」ご案内
 - 日時: 10 月 2 日 (土)
 - 会場: 札幌パークホテル
 - 内容: 「地域とオリンピック」をテーマにグループディスカッション
 - 登録料: 青少年・学友の登録料 1 名 5,000 円

各委員会連絡・報告

坂井 治 会員

昨年度 IM に参加された方は、お聞きになったと思いますが、タイに支援をされている原田義之先生から「アカ族子供就学支援基金」を立ち上げましたので、是非皆さんにご支援をお願いしたいということで文書がきております。皆さんの BOX に文書をお入れしていますので、ご覧いただきまして少しでも基金にご協力をいただけますようお願い申し上げます。何かわからない事、また私の方で取りまとめをする事が必要であればお申しつけいただければ何なりとご協力いたしますので宜しくお願いします。



広報委員会 委員長 山口 康弘

私共の委員会からお願いがございまして。ご案内させていただきます。始めの計画でも触れさせていただきましたが、私達が行っている活動を少しでも市民の方々に知っていただき理解していただくそういった一助としまして、一昨年



より読み終わった「ローターの友」を回収させていただき、銀行、病院などに置かせていただき色々な方に読んでいただくという事業を行っております。今年に関してどのような形にしようかと模索していましたが、今年も継続してこの「ローターの友」を読み終わったものをお持ちいただける方がいらっしゃいましたら、集めさせていただいて、市内各所に配布させていただきいろいろな方に読んでいただき、私達の活動に理解を深めていただく、またファンを増やしていく。これを通じて会員拡大の一助になればということで進めさせていただきたいと思っておりますので、ご協力をお願いしたいと思います。この後、こちらの方で読み終わった「ローターの友」をまずは頂戴いただける方につきましては、名簿に○をしていただいて、後日、回収方法、配布場所についてはご連絡をさせていただきますと思います。どうぞ皆さんご協力をお願いします。



ニコニコ BOX

進行：ニコニコ箱委員会 委員 白田 暢
関根 悟 会長：盆踊り支援と桜プロジェクト募金活動が無事に終わりました。
菅原百合子 会員：昨日の募金活動に参加出来ませんでした。すみません m(__)m
松坂敏之 会員：桜募金については、是非募金をすべきだと私自身が言った記憶があります。然しながらその私が出席出来なかったことはとても心残りです。ごめんなさい。
高塚信和 会員：募金活動に参加出来なかったということで、テーブルを回って全員から徴収してください (^_^)



本日のニコニコ BOX 合計額	8,000 円
今年度 累計額	159,000 円

本日の例会プログラム

通常例会

「友好クラブ締結 20 周年記念について」

担当 友好クラブ委員会 委員長 松坂 敏之

今日は、友好クラブ締結 20 周年記念についてという事でございます。7 月 12～15 日と 6 名（関根会長、菅原幹事、高塚初代会長、羽芝会員、井上会員、松坂）で長泉に行って来ました。それぞれいろいろな感覚で感じて来られたのではないかと思います。大分、前の話で忘れかけたこともあろうかと思えますけれども、行かれたメンバーの皆さんの感想を聞いてその後私がまとめて話をしたいと思います。最初に関根会長からよろしいでしょうか。感想を宜しく願いたします。



長泉訪問団感想

会長 関根 悟

まず、高塚先輩が元気なうちということもありまして、私も長泉に行ったことがなかったものですから、それで 20 周年を迎えるというのは自分の中でどうだろうかという事もあり、訪問する機会を作っていただいて本当にありがとうございます。初日は、長泉山荘でおもてなしを受けました。



その中でも辞められた方や、ロータリアンのご主人が亡くなられ奥様に出席していただいたり、退会された方に松坂さん、羽芝さん、井上さんがもう一度戻れと言っている姿を見る

など家族的なつながりを凄く感じました。こういうお付き合いをされてきたのだということがわかり、逆にびっくりしました。体裁上の友好クラブのイメージを持っていたのですが、全く違って「おい、お前」というような関係を築かれてきた 20 年の歴史と先輩方が築いてきた人間関係は物凄くと思いました。ただ僕らのような若いメンバーはどう接したらいいのかという形は正直ありました。その不安は過ぎているうちに、どんどんと溶け込んでいきました。古いメンバーの方と長泉 RC の新しいメンバーとの隔たりというのは少し感じたように思います。ですから、20 周年という機会に改めて友好クラブに対する思いをもう一度見直す良い機会だと強く感じた部分でもあります。後は、皆さん本当にお酒が強いなということと美味しいものをいっぱい食べ、御用邸を見させていただいたりしながら本当に楽しい思いをしました。一番印象に残っているのは、空港で先輩たち

が飲まれている姿を見ながら、僕は付いていけるだろうかと思ったことです。9 月頃、また来られるという事ですので、こちらでしっかり対応していきたいという事と、若いメンバーの皆さんも出来れば一緒に交わって盛大に盛り上げていただきたいと思います。そして、20 周年の時には、我がクラブが一丸となって、友好クラブについてはこの先の 30 年、40 年そして 100 年と続くような関係を今一度築いていきたいと思っています。今まで 20 年間築き上げてきた先輩の功績は物凄い大きく、友好クラブというものを感じた 4 日間でした。以上です。

幹事 菅原 百合子

私も長泉 RC が友好クラブという名前だけを聞いていました。入会して 3 年、今月で 4 年目になりますが、何もわからずにどんな人達がいるのかも何も知りませんでした。

本当は、訪問団メンバーに私は入っていませんが、無理矢理言って、連れて行っていただきました。



長泉の人間味のある温かさや 20 年間続いてきた

仲の良さ、奥の深さを感じられました。行ってみたいことで自分に刺激になったというかそういうものを感じました。20 年と簡単に言っても凄く長い歴史があるのだという事を、家族ぐるみの交流の中でそういったものを見させていただいて、凄く深く感じて帰ってきました。行かせただいて有難かったです。わからない方達にも友好クラブにはこんな方がいるよというのをお話ししたいと思いますし、これからも交流を続けていければという事を、行って感じる事が出来ました。有難うございます。

友好クラブ委員会 副委員長 井上 英幸

20 年の歴史の中で十数回行っているの、すっかりベテランの域に入り知り合いは向うにいっぱいおります。先ほど、



長泉 RC の名簿を見せていただき 23 名のうち、知っているメンバーは 12 名ぐらいしかいませんでした。後の十数名はお会いしたこともなく、新しいメンバーなのだろうと思います。当然のことながら、我がクラブも 41 名のうち、長泉に行った

こともなければ、知り合いもないという方が半分以上だと思います。そういった部分では友好締結 20 周年をこちらで祝うということに関しては、非常に意義があることであろうと思います。かねがね締結に至った経緯ですが、何故そもそも長泉 RC と友好クラブになっているのかという目的、

趣旨をしっかりと今のメンバー、それから長泉 RC の若いメンバーにもわかっていただきたいというのが、今回行った感想です。今回、関根会長と菅原幹事がご同行され、何か気づいていただけたのではないかと思います。長泉 RC は米山梅吉記念館という大事な建物に例会場があります。米山梅吉はロータリアンとしては当然知っておかなければならない人ですが、日本のロータリーの祖と言われている方の生誕地に記念館があり、その記念館をしっかりと守っていらっしゃる長泉 RC の立ち位置というものを理解していただきたいと思っています。その記念館を共にしっかりと守っていくという我が千歳セントラル RC の存在意義も、多分会館に行かればわかっていただけたと思います。高塚さんが書いた石碑が会館の入口横にあります。東京 RC よりも入口に近いところにあります。そこに梅の木が立っています。それぐらいの位置に我がクラブと長泉 RC また米山梅吉記念館との関係性があれば一目瞭然でわかっていただけたと思います。米山梅吉の全ての資料が記念館にあります。ロータリアンがロータリーバッジを付けてロータリーを語る時、まずそのスタートを知っておかないと本当の意味で活動は出来ないのではないかと私は思います。繰り返しますが、長泉 RC が米山梅吉記念館を支えている全国のロータリーの中での立ち位置、それと共に我がクラブが長泉 RC と友好締結をしてあの記念館を守っているという我がクラブの存在意義をしっかりと理解していただくためにも、またそれを伝えていくためにも半分ぐらい行った事も聞いたこともないメンバーがお互いにいるわけですから、そういった方とも交流を深めながら、友好を深めていこうということになっていければいいなと率直に思いました。夜はいっぱいお酒を飲んでおりました。有難うございました。

初代会長 高塚 信和

それぞれの立場の方からお話をいただきました。そもそも長泉 RC とどうして友好クラブ締結になったかを紐解いてみると長泉 RC は 1985 年 5 月、私共は 1990 年 11 月の創立です。5 年間の差があります。1991 年 12 月の米山月間とは何だろうというときに、たまたま NHK で放映された「米山梅吉物語」を録画し例会で流しました。非常に皆さん感動し、一回記念館に行ってみようということになりスタートしました。それから毎年行った中で旧記念館の中庭に梅の木を植えることになりました。会員 37 名のうち 28 名ぐらいで行きました。観光とゴルフの交流が 10 年ぐらい続きました。1995 年たまたま米山翁の 50 年祭があり資料が膨大でもう少しわかりやすくした方がいいと新



記念館を立ち上げるべく、100 万円を携えて私共がその式典で寄付をしました。そして友好クラブとしてのお付き合いをしましょうと当時の大井会長の時にそれが実り締結を行いました。10 年ぐらいそういう勢いで続いていましたが、15 年で少し止まってしまいました。我がクラブの方も千年希望の丘に力を入れたこともあり、長泉 RC から千歳セントラル RC とはお付き合いしないというような考えが古い会員を中心に蔓延しておりまして、そのために私がそれを取り持ってなんとか 20 年、更に 30 年、40 年に繋げるため精鋭の 6 名で古い人と新しい人のジョイントをするということで行って参りました。会員 23 名のうち私も 18 名しかわかりません。創立当時からいる方は 2 名しかおりません。それだけ古くなったということです。私共もチャーターメンバーが 8 名しかいないわけです。これが現状です。古い方たちを含めて旧交を温めたらやっぱりそうではなく、千歳セントラル RC とこれから永遠に友好の絆を深めていくのだという事を行った段階で確認しました。ですから、その問題は解決されましたけれども、これからどういう形で助長していくかというのは、これからの新しい方も含めてやっていかなければならない事です。私ははじめ、古い人はジョイント役を終えたら老兵は消えるのみです。たまたま古い事を知っているというだけで、新しい方と新しいやり方で友好の輪を広げていくという事が一番肝心な事です。私もそれが願っている事です。私がやった友好の絆の色々な事よりも、新しい人たちがどんな絆を持つかによってこれから長く続くのかどうかということです。私はそのジョイント役を務めただけです。辞められた方も含めて一献呑みました。友情の絆を続けました。翌日も席を代え、伊豆の方で吉田会長以下、若い方が私を除いた他の方のご意見をしました。それぞれの立場で上手くやったということです。結果報告としては、すごく上手くいったということで、この 10 月か 11 月にもあちらからやってくるということで調整中ということです。新しいやり方で新しい絆をお互いに温めあって次の未来に築いていければ最高かと思いました。松坂君と井上君のペアで何とか絆を固めて、次の人にバトンを渡して末永く続けられるようお願いしたいと思います。最後になりましたが、行かれたことが無い人があると思いますが、次年度会長四方さんをはじめ、是非何かの機会を捉えて少数のグループで訪問することでそのような意義が生れ、認識も新たにすることによって絆の輪を広げていくことになると思います。期待しながら感想を述べさせていただきました。ありがとうございました。

—— 松坂委員長

羽芝さんは、会議があり出られないという事です。とても良いコミュニケーションを発揮しておりました。我々はこの友好締結 20 周年記念のお迎えをして行のですが、その時に今までの 20 周年に至る経過を高塚さんがしっか

り持っていますので、それをフィルム化して来た皆さんにこういう歴史があるということをはっきりさせようというのが目的の一つです。長泉 RC 吉田会長とは、出来れば長泉 RC と千歳セントラル RC 合同で何か事業が出来れば良いねということです。これについては、全く白紙の状態です。もし何か良い方法がありましたら、私に声を掛けていただければ有難いと思います。最後に高塚さんお願いします。

次回例会案内

プログラム委員会 委員長 笹谷 俊尚

次回 8 月 30 日 (火) は休会です。次々回例会は、9 月 6 日 (火) 通常夜間例会「エコキャップについて」。担当は社会奉仕委員会。開会点鐘 18 時 30 分、定例会場です。



NEWS & TOPICS

「ポリオ撲滅」街頭啓発・募金活動を千歳 RC と共同実施

8 月 19 日、千歳盆踊り大会の会場で千歳 RC と共同でポリオ撲滅の街頭啓発及び募金活動を実施しました。盆踊り会場を訪れた大勢の市民の皆さんにご理解を頂き、短時間ではありましたが募金総額 50,216 円のご協力を頂戴しました。お預かりした浄財は、千歳セントラル RC、千歳 RC からロータリー財団ポリオプラス基金に贈られます。



ローター財団 100 周年

1917 年、アトランタ(米国ジョージア州)ローター年次大会の演説で、アーチ・クラフ会長が現在のローター財団の種となる基金の設置を提案。基金への初めての寄付は、カンザスシティロータークラブ(米国ミズーリ州)からの 26 ドル 50 セントでした。

2016-17 年度に 100 歳の誕生日を迎えるローター財団。1 世紀にわたり、世界中のローター会員による奉仕活動を支え、奨学金を通じて若者を支援し、ポリオ撲滅を実現に近づけてきました。

きれいな水と衛生設備の提供、疾病の予防と治療、平和と紛争解決、基本的教育の推進、経済と地域社会の発展は、いずれもローターが力を注いでいる分野です。これらの分野とポリオ撲滅において、ローター財団は重要な役割を果たしてきました。

歴史的な節目となるこの年度、ローター財団では、年次基金、恒久基金、ポリオプラス基金への寄付の合計目標を 3 億ドルとしました。100 周年を記念する特別寄付を行い、財団の新たな 1 世紀の活動をご支援ください。きれいな水、疾病との闘い、貧困の緩和、平和の推進、基本的教育の推進、地域社会の経済的発展など、ローターはこれからも世界で支援活動を続けていきます。

千歳セントラルロータークラブは、ローター財団 100 周年に際し、会員一人につき年次基金 100 ドルに 26 ドル 50 セントを加算、またポリオプラス基金への寄付などを通じ財団支援を行います。



ローター財団：クラブによる奉仕プロジェクトは、会員やそのほかの支援者の皆さまからの温かいご寄付によって支えられています。非営利団体であるローター財団は、この資金を管理し、補助金として有効に活用しています。ローター財団へのご寄付は、世界中で行われているローターの奉仕プロジェクトやプログラムを可能にし、未来を支えるものです。

寄付者は、支援したい分野を指定して寄付することができます。

地区内のクラブからの年次基金へのご寄付は、ローター年度末に、国際財団活動資金と地区財団活動資金に分けられます。地区は、寄付の 3 年後にこの地区財団活動資金をクラブや地区、または財団のプロジェクトのために活用できます。

また、ご寄付のレベルに応じて、さまざまな認証が行われます。

SCHEDULE

基本的教育と識字率向上月間 ■ 秋の交通安全運動「セーフティコール」 ■ 千歳中央 LC 創立記念例会 (会長、幹事)	
6 日	通常夜間例会 ☺ 「卓話 エコキャブ リサイクルはもやま話」 講師/リサイクルファクトリー(株)千歳営業所 所長 本村信人様 [担当/社会奉仕委員会(委員長 福島力)]
13 日	通常例会「卓話 交換留学生の現況と今後について」 講師/恵庭 RC 副会長 斉藤茂生様 [担当/青少年奉仕・ローターアクト委員会(委員長 高塚信和)]
20 日	親睦夜間例会 ☺☺ 「新会員歓迎会」 [担当/親睦活動委員会(委員長 大下和志)]
26 日	秋の交通安全運動「セーフティコール」 集合/北ガス文化センター駐車場 午後 3 時 ※MU 対象事業
27 日	第 10 回理事会 AM11:00 事務局 通常例会「職業奉仕とは何か」 [担当/職業奉仕委員会(委員長 今井章夫)] 千歳 RAC 定例会「スポーツ交流会」(スポーツセンター)
経済と地域社会の発展月間、米山月間 ■ 地区大会 (地区) ■ 世界ポリオデー ■ 清掃奉仕活動 ■ 次年度理事立候補手続 ■ RI 第 2520 地区岩沼 RC 創立 50 周年記念式典	
1-2 日	RI 第 2510 地区 地区大会 (札幌パークホテル)
4 日	通常夜間例会 ☺ 「クラブ協議会/地区大会の報告」 [担当/理事会(進行/会長エレクト 四方信次)]
8 日	RI 第 2520 地区岩沼 RC 創立 50 周年
11 日	通常例会「未定」 [担当/米山記念奨学委員会(委員長 斉藤博司)]
14 日	RC・LC・SI・JC 6 団体親睦ゴルフ大会 RC・LC・SI・JC 6 団体合同懇親会
18 日	移動親睦夜間例会 ☺☺ 「観楓会 in 支笏湖」 [担当/親睦活動委員会(委員長 大下和志)]
24 日	2016 年世界ポリオデー
25 日	移動例会「清掃奉仕 ♻️」 [担当/社会奉仕委員会(委員長 福島力)] 第 11 回理事会 PM1:00 事務局 千歳 RAC 定例会「卓話」
ローター財団月間 ■ 創立記念 (1990.11.19) ■ 次年度理事指名委員会設置 ■ SI 千歳チャリティーパーティー	
1 日	通常夜間例会 ☺ 「未定」 [担当/ローター財団委員会(委員長 大久保 尚)]
8 日	通常例会「未定」 [担当/会報・広報委員会(委員長 山口康弘)]
15 日	17 日に例会日変更
17 日	移動親睦夜間例会 ☺☺ 「千歳 RC 合同例会」 例会場 ANA クラウンプラザホテル千歳
18 日	千歳 RAC 定例会「親睦和店例会/台湾 RAC 合同」
22 日	第 12 回理事会 AM11:00 事務局 通常例会「未定」 [担当/出席・ニコニコ箱委員会(委員長 岩室秀典)]